

で派や会連議
へ関東と知高

林業振興、地域福祉を研究

各官庁から最新動向も聞き取り調査

森林・林業・林産業活性化推進議員連盟の県外調査で4月15、16の両日、高知県を訪れました。高知県木村産業課から「土佐材の販売戦略」をお聞きし①、アンパンマンで有名な香美市の森林組合では高性能森林機械を使った低コスト林業の説明を受けました。



①高知県から聞き取り



②香美森林組合で調査

会派の県外調査は都道府県会館で開かれた「山陰近畿自動車道整備推進三府県議会議員の会」の設立総会に合わせて上京し、4月24、26日に実施しました。川上参議院議員の議員会館の部屋を借り、厚生労働省、経済産業省、資源エネルギー庁、文化庁などの担当者



③「山陰近畿自動車道整備推進三府県議会議員の会」の設立総会



④参院議員会館の川上事務所を借りて中央官僚からの聞き取り調査

からメタンハイドレートの調査計画や歴史的建造物の保存支援制度などについて最新の動向を聞き取り調査しました④。川崎市宮前区の野川老人いこいの家を訪問。ボランティアグループ「すずの会」の皆さんと意見交換⑤、地域のお年寄りを招いての



⑤ボランティアグループすずの会と意見交換



⑥野川老人いこいの家の昼食会に参加

昼食会に参加⑥。住民が百%加入する立川市の大山町自治会⑦⑧では、自治会によると看取りと葬送、災害対策などをお聞きしました。両団体の代表は「行政がやらないから自分たちでただけです」ときつぱり。地域の力こそ福祉活動の源泉と感じました。台東区の福祉バザーも見学。おもちゃで認知症防止に取り組む玩具福祉学会の小林るつ子理事長からご意見を伺いました⑧。



⑦立川市の大山町自治会で聞き取り調査



⑧玩具福祉学会の小林るつ子理事長

編集後記

「りれーしょん」も10号となりました。情報は発信しない限り、入手もできません。「りれーしょん」が県民の皆様と県政の「かけはし」になればと思います。日本国憲法21条は、集会、結社及び言論、出版その他一切の表現の自由を保障し、中でも、政治的言論は高度の自由を保障されなければなりません。公職選挙法は表現の自由を厳しく制限します。正直、疑問に覚える日々です。

県議の任期は半分残っています。これまで以上に県政への苦情、不満、意見などをお聞かせ下さい。

砂場隆浩県政ひろば

〒680-0023 鳥取市片原1丁目107

TEL 0857-50-0130/FAX 50-0641

tottori-kodomo@olive.plala.or.jp

県政へのご意見ご不満をお寄せ下さい

この紙面記載の記事は、下記の

HPで詳しくご覧いただけます

<http://www.tottori-kodomo.jp>